

令和5年度第2回新居浜市広報委員会会議録

日 時 : 令和5年7月4日(火) 13:30~14:10
場 所 : 新居浜市役所4階 41会議室
出席委員 : 鈴木課長、池内香委員、黒光恵委員、松本大輔委員、青野優香委員、近藤寛子委員、塩崎雛姫委員、林瑞希委員、村上ちひろ委員、木村鷹也委員
(計10名)
欠席委員 : 藤田夕子委員、田中陽子委員(計2名)
事務局 : 日野副課長、野中主事、高須賀主事、笠崎主事(計4名)

1 開会

2 会長挨拶

本日は、初めて出席された委員が4名いらっしゃいます。順番に紹介させていただきます。スポーツ振興課の松本大輔委員、課税課の青野優香委員、市民公募の黒光恵委員、えひめ東予産業創造センターの池内香委員です。今年度で2回目の広報委員会ということで、今回も市政だより6月号・7月号に対する意見を頂きたいと思います。また、もうすでにご存じだとは思いますが、新居浜市と西条市でNHKの朝ドラ誘致活動を先月5月20日からスタートさせました。両市が一緒になり、市民の皆さんに署名をいただく、というのはおそらくこれまでにないような取り組みだと思いますが、この機運を高めていけるよう頑張っていきたいと思っていますので、この活動に関してもご意見いただけたらと思っています。よろしくお祈りします。

3 議題

(1) 広報について

事務局 : それでは議題に入りたいと思います。まずは「広報について」です。

先ほど会長から申し上げた通り、6月号・7月号の市政だよりやSNS、または新居浜市の広報全般の内容につきまして、ご意見をお伺いできればと考えています。時間は20分程度を考えています。それでは各グループで始めてください。

(グループに分かれて意見交換)

各グループの発表者が意見を取りまとめて発表。

○1 グループ目

・広報の仕方について、文章だけでなく、画像や動画を添付したり直接市民のもとに足を運

んだりすると、より効果があった。

- ・ LINE についても文字は必要最低限で、画像もあれば見てもらいやすい。
- ・ 新居浜市の公式 LINE はよく見ている、という市民からの声があった。
- ・ 十河信二のチラシは反応がたくさんあった。
- ・ 他の媒体による広報より、市政だよりによる広報の反響が大きかった。
- ・ HP でも太字や下線、色を変えるなど工夫ができれば良い。
- ・ 署名活動について、市内のみならず、都市圏在住の本市出身者に向けて、都市圏で広報をするのはどうか。
- ・ 人が集まるイベント（夜市や花火大会など）でその場で署名を募って回収する。

○2 グループ目

- ・ 媒体ごとに対象者を分けてはどうか（例：高齢の方には紙媒体、若い方には電子媒体で）
- ・ 市政だより 7月号の表紙は分かりやすいし、伝わりやすかった。話題性◎
- ・ 市政だより内「おしらせ」ページは文字が小さく見づらいという声があった。
- ・ 市政だより内「おおきなあれ」は、保健センターなどで広報すれば、もっと子どもが集まるのでは。
- ・ 市公式 LINE で警報のお知らせなどが配信されるが、情報量や通知が多いため、大切な情報を厳選して配信してほしい。

(2) その他

事務局：最後に、次回の広報委員会についてご案内いたします。次回、令和5年度第3回新居浜市広報委員会は、9月4日(月)13時30分から開催する予定です。また日程が近づきましたら、資料とご案内をメールでお送りいたします。

5 閉会